

県中総体で山田中が上位入賞

相撲部が団体戦で3位に



左から佐藤真士さん、稲川颯介さん、新家宏太さん

令和5年度県中総体相撲大会が7月15日から23日にかけて県内各地で行われ、山田中学校相撲部が団体3位に入賞するほか個人でも3つの競技で3人が上位入賞を果たしました。相撲競技の団体戦では相手に粘りのある力強い相撲を見せてく

れました。団体を代表して稲川さんに感想を伺うと「優勝できなかったが、自分たちの相撲を貫くことができた。このチームでいい成績を残す事ができうれし」と喜びの声を寄せてくれました。各競技の個人入賞者は左のとおりです。

個人入賞者

相撲

7月16日に八幡平市松尾相撲場(八幡平市)で行われた相撲競技では、男子個人戦2年生の部で稲川颯介さんが2位に入賞しました。



稲川 颯介さん(2年)

柔道

柔道競技は7月16日に岩手県営武道館(盛岡市)で行われ、女子個人70kg超級で田代奈々さんが3位に入賞しました。



田代 奈々さん(3年)

剣道

7月16日に花巻市総合体育館(花巻市)で行われた剣道競技では、男子個人戦で山口柊威さんが2位に入賞しました。



山口 柊威さん(3年)

県下剣道選手権団体戦2部

山田町剣道協会が2連覇の快挙

7月30日、盛岡市の県営武道館で行われた第72回岩手県下剣道選手権大会の男子団体戦2部で、山田町剣道協会が見事優勝を飾りました。同大会では2年連続3度目の快挙となります。初戦の岩手県庁に4対1で勝利した同協会は、そのまま順調に勝ち進み、決勝戦に駒を進めました。決勝戦は昨年の同大会決勝戦と同じ相手の新明館橋市道場(盛岡市)。勝敗1対1で代表戦にもつれ込みましたが、見事、優勝を勝ち取りました。



左から昆省吾さん、菊池真吾さん、花崎和博さん、堀合竜也さん、花坂珠希弥さん

町長室から

新道の駅が開業し、7月には8万人ほどの来店者があった。国土交通省の試算では年間約71万人が訪れるという。今後は観光バスの誘致が進み三陸観光のルートに組み込まれることを願う。これだけ多くの人が訪れると、町内の飲食店をはじめ地元経済への波及効果も表れている。そのような中、町民の皆さんの協力をいただき、町外からおいでいただいた人にごみのない街、町民の対応に好感を持たれる町にしたいものだ。山田の道の駅には他にない特徴がある。それは、三沿道の山田ICから山田南ICまでの距離が7・8キロ、同間の国道45号が6・7キロとさほど変わらない。つまり多くの車が国道45号を走る可能性が高く、そこにビジネスチャンスが生まれる。このことを「山田町まるごと道の駅構想」と呼んでいる。この流れを絶やさめよう行政も尽力し町民のご協力もお願いしたい。

山田町長 佐藤 信逸